

平成12年度国立学校等技術専門官研修報告

センター系（応用化学科） 門脇 良一

1 研修期間・場所

期間 2000年8月23日（水）～25日（金）

場所 東京工業大学百年記念館

2 研修目的

国立学校等の技術専門官及び技術専門官相当の職にある者に対して、必要な行政的識見のかん養を深めさせ、その職務に必要な専門的知識及び技術を修得させると共に、技術の継承及び保存等に関し、指導的役割を果たせるよう、その資質の向上を図ることを目的とする。

3 研修内容

3.1 第1日 8月23日

開講式・オリエンテーション

講義 大学行政上の諸問題 文部省高等教育局大学課大学改革推進室長 杉野 剛氏

講義 職場の安全管理 文部省大臣官房人事課推進班主査 松田 典明氏

講義 学術研究の振興と国際交流 文部省学術国際局学術課長 岩本 歩氏

講義 職場の健康管理（ストレスマネジメント） 東京ストレスマネジメント企画グループ
プチャーフ 渡辺 章二氏

懇親会

3.2 第2日 8月24日

講演 人事管理上の諸問題 文部省大臣官房人事課審査班主査 松本 次好氏

講義 リーダーシップ 話力総合研究所所長 永崎 一則氏

ポスターセッション 百年記念館1F展示室

3.3 第3日 8月25日

施設見学

原子炉工学研究所

1) ペレトロン型加速器

2) タンデム型加速器

3) ヴァンデグラフ型加速器

全学共同利用施設

1) 電子顕微鏡施設

2) X線分析室

3) 元素分析室

ベンチャービジネスラボラトリー棟

フリーディスカッション 3班 (12人) 百年記念館2F第3会議室

名古屋大学

奥見 正治 (座長)

室蘭工業大学

門脇 良一

東北大学

平賀 正之

筑波大学

内田 豊春

東京大学

根本 正一

新潟大学

頓所 勝

福井大学

坪川 正和

大阪大学

中野 和郎

広島大学

廣田 秀徳

九州大学

阿部 明治

国立天文台

西野 徹雄

高エネルギー加速器研究機構

阿部 勇

特別講演 人工臓器研究の最先端

東京工業大学教授

赤池 敏宏氏

閉講式

4 所感

今回は東京工業大学において全国66名の技術専門官が参加し、専門的知識の習得、継承、保存等に関し研修が行われた。特に、ポスターセッションでは、様々な研究テーマについて触ることができ、活発に質問等が行われるなかで、多くの知識、情報を得ることができた。また、フリーディスカッションでは、各大学、研究所等の技術部に対する考え方、認識の相違があり、それぞれの意見を出しあうなかで有意義な議論ができたものとする。

最後に、本研修の参加にあたり技術部長を始め、地域連携推進室、技術部、応用化学科の皆様のご配慮に感謝申しあげる。

平成12年度 国立学校等技術専門官研修 日程

会場 東京工業大学 百年記念館3階フェライト会議室

8月23日(水)	8月24日(木)	8月25日(金)
9:30 受 付	9:45 「人事管理上の諸問題」 文部省大臣官房人事課 審査班主査 松 本 次 好	9:30 施設見学説明 9:40 施設 見 学 原子炉工学研究所 1.ベクトロン型加速器 2.タンDEM型加速器 3.ヴァンデグラーフ型加速器
10:15 開 講 式 (文部省大臣官房人事課長) オリエンテーション	10:45 11:00 「リーダーシップ」 話力総合研究所 所長 永 崎 一 則	全学共同利用施設 1.電子顕微鏡施設 2.X線分析室 3.元素分析室 ベンチャービジネスラボラトリー棟
10:45 「大学行政上の諸問題」 文部省高等教育局 大学課大学改革推進室長 杉 野 剛	12:00 12:30 休 憩	12:00 休 憩
12:00 休 憩	13:00 13:30 休 憩	13:00 フリーディスカッション
13:00 「職場の安全管理」 文部省大臣官房人事課 福祉班主査 野 中 修	14:00 14:10 「学術研究の振興と国際 交流」 文部省学術国際局 学術課長 岩 本 涉	15:00 (人工臓器研究の最先端) 東京工業大学教授 赤 池 敏 宏
14:00 14:10 「学術研究の振興と国際 交流」 文部省学術国際局 学術課長 岩 本 涉	15:10 15:20 「職場の健康管理」 (ストレスマネジメント) (株)東京ストレスマネジメ ント 企画グループチーフ 渡 辺 章 二	16:30 16:30 閉 講 式
15:10 15:20 「職場の健康管理」 (ストレスマネジメント) (株)東京ストレスマネジメ ント 企画グループチーフ 渡 辺 章 二	16:30 ポスターセッション片付け 17:00	17:00
16:50 ポスターセッション準備 17:15 17:30 懇 談 会 大 学 食 堂 (東京ケータリング2階)		